



2018.5.13 マリア祭の聖母行列(雨天)

「イエスのみ心」

助任司祭 ショセフ アルバート

6月にはイエスのみ心の月です。イエスのみ心の祭日は、キリストの聖体の祭日後の金曜日に祝われます。今年6月の8日にイエスのみ心の祭りが祝われます。創造前の時すなわちすべての始まりの前に、神がすべてで一人で存在しました。そこにあつた唯一のことは神の愛でした。神の愛というのは現在にもこの世の中にある唯一の愛です。そして、唯一の神の唯一の愛はこのあともずっといつまでもこの世を支配するにちがひありません。私たちは創造者ではなく、私たちは神の愛の受容者で神からいただくその愛を、造られたすべての者に伝達する者です。そして私達は神の愛を受容すればするほど多く伝達することができます。だから、神はご自身の愛について私たちに伝えるために、唯一の息子をこのようにお遣わしになりました。「言葉は肉体となって、私たちの間にやどられた。」(ヨハネ1.14)。イエス様は、神がご自身の愛を人間に表した偉大な表示であり、その神の愛に対する人間の反応の最大の表示です。イエス様は神の御子です。その神の子が人間としては、マリア様の息子です。イエス様は神の愛を神からの権威を持って私達に話しました。しかも、人間の言葉で話しました。日常の普通の人の言葉で、人間が最もよく知っていたことについて話しました。空の鳥、畑の花、種をまく人、ぶどうと枝などです。使徒たちのことで彼らがどれほど重要であるかを伝えたかった。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

たとき、あなた方は「世の光」と「地の塩」であると言いました。そして、神の愛について伝えたかったとき、イエス様はご自身の心を使っていました。心は人間の愛の象徴ですから。イエス様は、私たちに、「私は柔和でけんそんなものだから、わたしの軛を負い、私に学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。」と。(マタイ11:29)。イエス様は私達が学ぶべきことを教えてくださいました。

イエスのみ心は全人類に対する神の愛の象徴としてイエスの心臓を表しています。その信心はイエスのみ心に表される神の愛を思い起こし、その無限の愛のしるしであるみ心をたたえるものとして中世にはじまり、聖マルガリタ・マリ・アラコクが“み心”の信心についての啓示を受けた17世紀にフランスで広まりました。そして1856年に、教皇ピオ9世によって、ローマ教会全体で祝うことが定められました。

この祭日の目的は、イエスのみ心に表される神の愛を思い起こすとともに、イエスの無限の愛のしるしである“み心”をたたえることです。イエス様の教えに従ってイエス様の戒めを守ることによっ

て、私たちは神と共に一つになります。これはイエス様のみ心のメッセージです。この祭りの日は、イエス様が私たちに愛の究極の例として、自分の人生を捨てたことを思い出しませう。困っている人々、助けを必要とされてい

る人々、まだ許してあげられない人々に対して憐れみ深い心を持つて神の愛の強さを皆に伝えるよ祈りませう。

補充します。清掃が早く終わったためBBQの開始を早めることになりました。できなかった外に関しても、その後人知れずなたかが行っていただいており感謝しております。

第3回運営委員会

司祭団より

5月は、いろいろと行事があつて大変だったと思います。ご苦労様でした。

6月は全体集会がある大切な月です。教会内部に関してお互いに理解して共に歩むために考える月にしたと思っています。

6月下旬よりシュールベルト神父様が2カ月ほど帰国します。旅の無事をお祈りください。

◎ 報告・連絡事項

①5月13日 教会美化・BBQについて (ヨセフ会・マリア会)

雨天のため、過去の雨天の時と同じように美化を行いました。窓ふき用の道具が不足していたので

飲み物が多く冷蔵庫に残っており少し大変でした。その他は順調でした。

②5月13日 信徒協城東ブロック会議について

(信徒使徒職評議会委員)

(宣教司牧協議会)

運営費の負担金が各教会から五千円ずつとの事なので事務所から支出しました。十教会より集まりました。6月23日をもって米の握り運動を終了します。継続する場合は各教会で行って各教会に直接送ってください。

次回は7月8日に行われます。

ミサの際に、子どもの声が気になるというところ、泣き部屋に聞いてみたところ、泣き部屋がある教会もあるが、意外な意見として、南山教会は子どもが複数いてうらやましいという意見がありました。南山教会としてはそれも合わせて共同体だという意見が多くなりました。

③5月13日 一粒会総会について

5月13日に教区センターで行われました。全国で五十以上に分かれて行われています。今年度の予定などの説明がありました。

集いが6月17日(日) 緑が丘教会にて13時30分より行われます。教会玄関にチラシを掲示します。泉委員長が朗読をします。

④5月20日 ヨセフ会全体集会について

(ヨセフ会)

クリスマスミサの奉仕に關しまして、20時駐車場係・24時のミサ案内係については高齢の方は寒さなどの理由からご遠慮いただいた方がという意見が出ました。次回班長会にて検討致します。

⑤5月20日 インターナショナル・ミサについて

(ヨセフ会・マリア会・典礼委員会)

ヨセフ会より、献金係を担当しました。30分前には駐車場がいっぱいになったのと、南山中学の説明会と同じ日程だったので、駐車場が混雑しました。ミサは盛況でした。松浦司教様が各教会の紹介をされました。その際、南山教会が少し少ない感じでした。マリア会より、来年は参加を呼び掛けていきたいと思いました。2班でマリア館での会食の担当をしました。昨年片づけが大変だと聞いていましたが、今年は16時には終

わることができました。パー
ティーは子供が多く盛況でした。
侍者についてもいろんな教会か
ら集まり典礼委員としても滞りな
くできました。

司祭より、教区行儀の際に主任
司祭が居ることができませんで
した。別の会議で司教様と話す機会
がありました。南山教会として良
い雰囲気を提供できておりますの
で来年も行えれば良いと思いま
す。南山教会内でも、事前の案内
をもっと行うと良いと思います。

⑥ 5月27日 わだちまつりにつ
て

(マリア会など)

伊万里のシトー会修道院のクッ
キーを個別包装して販売しまし
た。12時ごろには完売しました。
チケットで一五、二〇〇円、現金
で五、六〇〇円、その他南山教会
で二〇、〇〇〇円分のチケットが
売れました。A J Uに寄付できま
した。

⑦ 6月10日 典礼奉仕者全体集会
について (典礼奉仕者の会)

10時50分より大聖堂にて行いま
す。是非ご参加ください。内容と
しては奉仕の心がけ等をお話しし
ます。

⑧ 今年度バザー委員会より

(成井バザー実行委員長)

配布資料に基づいて説明がされ

ました。昨年の振り返りと今年の
進め方についての説明です。

昨年は台風によって予定変更を
余儀なくされたが、全てマリア館
で行えた実績があるので、今年
規模について例年どおりではなく

検討したいと思えます。また、晴
れと雨と両パターンの計画を事前
に行います。また、食品衛生につ
いても厳しくなっておりますので
「ご飯」を使用しないようにしま
す。昨年の反省点を踏まえて事前
の計画を入念にしたいと思いま
す。また、委員のメンバーにつ
いて説明がありました。第一回の委
員会は6月17日に開催します。バ
イとテーパーも6月中に案を集めた
いと思っております。

昨年、中止になりました加藤様
の歌について、今年も依頼しま
す。開催に向けて、皆様のご協力
をお願いいたします。

⑨ その他

オルガン管理委員会より、マリア

館ホールの電子オルガンが昨年よ
りペダルを踏んでも鳴らない状態
でした。

オルガン本体とペダルの連結コ
ネクターの劣化、接続不良と判明
し、5月13日に酒井さんに修理を
していただきました。無理にオル
ガンを移動したのが原因と考えら
れ、『移動禁止』の張り紙をして

あります。

レジオマリエより 6月23日の10
時から南山教会にて黙想会を行
います。南山教会出身のイエズス
会柴田神父様指導の予定。

審議・相談事項

① 大規模補修プロジェクト
より (営繕委員長)

配布資料により説明がされまし
た。大住設計士より、調査のため
に足場を設置したいという依頼が
あります。資料に基づき足場設置
について、目隠しの事や見積もり
等について詳しく説明がされまし
た。ご質問などありましたらお問
い合わせください。

2階の照明スイッチ等に影響が
ないようにします。できればオル
ガンに向かって右側に足場設置が
できないかという意見が出まし
た。それについては業者と検討し
てメールにて結果をお伝えしま
す。どうしてもできない場合は左
側に設置することになります。

先月、大住設計士に設計委託を
するに際し、最終的な発注につ
いて説明されました、施工業者につ
いては、過去に雨漏り等の調査や
内装工事が入っている業者に委託
することに諮られて承認されま
した。大手のゼネコンさんな
どは額が少額すぎるとのこと
です。カトリック会館を解体するこ

とに関するマリア館の仕様変更
について、現時点の案を提示しま
す。最終的な案は7月までに決定
する予定です。それまでにご意見
を集めます。意見として、各会
の方々の意見を集める場を設けるべ
きだとの意見ができました。信徒全
体集会などで各会の意見を上げて
いただければ良いとの回答でし
た。

全信徒にカトリック会館を取り
壊してマリア館の使用案をわかり
やすく(移動する機能を)周知するよ
うにして信徒全体集会で意見を集
める準備を進めます。カトリック
会館を解体して駐車場にした場合
の憩いの場の設置についての案が
提示されました。これら全般に関
して、各会の皆さまは持ち帰り周
知して意見をお寄せください。

今年度で、営繕委員長の任期が
満了になります。欠員が生じます
のでそれに伴い営繕委員を募集し
ます。

調査のための足場の費用と、コ
ンサル料について最悪反対意見等
により中止になっても費用が発生
します。これらについても進めるこ
とに全会一致で承認がされました。
将来への余地を残しながら費用
を抑えて進めていますのでご理
解いただければ幸いです。

② 6月24日 信者全体集会について

(運営委員長)

今回は大規模補修プロジェクトの説明を再度説明したり、信徒の皆様からの質疑応答に時間を割いたりしたいと思えます会場はマリア館を予定しております。

③ 聖水盤の容器について

(運営委員長)

典礼委員長から聖水盤の形状や容器に関する規則の説明、各会からの提案の発表と、作り替えの場合の費用などについて検討します。案をいただいで運営委員会で決定する方針です。聖水盤自体の取り換えについての意見もありません。取り急ぎ、大きく分けると容器を置く・水が漏れないようにカバーをする(加工して容器をはめ込む)・取り替えるという案があります。マリア会からは、なじみがあるので取り替える案は反対が多いです。

④ 7月22日 救急法講習会について

(ヨセフ会)

今回は日赤の指導員による講習会を計画しておりますが、その他の内容について次回のヨセフ会班長会にて詳細を取り決めたいと存じます。意見は特になし。

⑤ 8月26日 避難訓練について

(運営委員長・司祭団・ヨセフ会)

過去10年近く実施しているが、やり方・内容の修正など検討事項はないか
例年8月の最終日曜日に行っております。継続が大切です。

意見として、天井材の崩落についての訓練の方法を追加するのが良いという意見がありました。

⑥ その他

要約筆記の会より

要約筆記の会では毎月第4土曜日のミサで要約筆記をつけて奉仕しています。

要約筆記がお出来になる方200文字/1分程でパソコン入力ができる方いらっしゃいませんか。ご協力をお待ちしております。6月21日(木)10時より集会室2にて勉強会を行います。是非ご参加ください。

○ 典礼委員会

5月13日マリア祭、典礼委員会会議

5月20日インターナショナルミサで奉仕

5月26日名古屋教区典礼委員会、

教区典礼委員会より聖水盤について助言をいただく
6月10日典礼奉仕者全体集会、典礼委員会定例会議

今回は7月1日



5.13 BBQ

マリア祭に参加して
神のいつくしみの祈りの会

泉 初実

5月31日に神のいつくしみの祈りの会の方々やそのお友達とともに、あま市にある、神の愛



の宣教師会のマリア祭に参加させていただきました。初めに御受難会の管区長である山内神父様の講話がありました。十字架上のイエス様の「乾く」という叫びは、途上国の路上に倒れている人々や、ホームレスの人々のような、本来人でありながら、大切にされていない人々が発した言葉であること。マリア様とともに十字架上のイエス様の言葉も聞いた者として、私たちが周囲にいる大切にされていない人々を大切な人として認めていくことが必要であり、これが回心ということだという、神の愛の宣教師会の奉仕活動に絡めたとても素晴らしいお話をいただきました。途中から雨が激しさを増し、予定されていたロザリオ行列は中止となりました

たが、屋内でロザリオの祈りを一環おささげした後、松浦司教様の司式のごミサに預かりました。総勢10名ほどの神父様方がおいでになり、南山教会からは、モルク神父様とアルバート神父様が祭壇とともに祈りを捧げておられました。私たち信者は一人一人違うものをいただいています。オーケストラで一つ一つの楽器が共鳴して一つの曲を演奏するのと同じように私たち信者も互いに共鳴しあってゆくものだという司教様のお話もわかりやすくてすばらしいものでした。ごミサの後には抽選会や茶話会があり、手作りのポーチや言葉の書かれたカー



ドをいただいたり、シスターの方の手作りのお菓子や軽食をいただき、楽しい一日を過ごすことができ、本当に感謝、感謝の一日でした。

シスター方は皆様気取りがなくて親しみやすい方で、精力的に働いておられ、とてもパワフルな印象でした。また信者だけでなく未信者の若者や地域の人々がお手伝いをしていたりして、働く修道会としてのシスターの方の実践的な活動が地域の方々にも受け入れられ、親しまれているのだという強い印象を受けました。



神のいつくしみの祈りの会は毎月第二土曜日の十時からマリア館の2階の集會室でモルク神父様のご指導でロザリオの祈り

と神のいつくしみの祈りを行っております。マリア会を引退された方々を中心に和やかに、ゆったり心を合わせてお祈りした後お茶をいただきながらおしゃべりや分かち合いをしております。大きな行事としては四旬節の聖金曜日から九日間のノベナの祈りも行っております。ご興味のある方は是非第二土曜日に第二集會室までのぞきにいましてください。お若い方々も是非お待ちしております。



5.13 教会美化

教会学校 潮干狩り

平成三十年五月二十日

河和口潮干狩場にて



モルク神父様、リーダー、保護者を含めて総勢三十人で楽しい一日を過ごしました。
お天気にも恵まれた中、モルク神父様がとても上手に貝を探されて、子供達から改めて尊敬されていました。

伊藤リーダー

典礼一口メモ く香部屋の窓からく
第九回 典礼暦年の話

典礼委員長 新内飛鳥

以前のお話で、朗読奉仕者に触れました。今回は朗読配分についてお話しします。ミサや教会の祈りで読まれたり捧げられる詩篇の箇所は典礼暦年によって細かく定められています。特別な意向で捧げられるミサなど「ふさわしい場合」は司式者の裁量で差し替えられる場合もありますが、原則的には決められています。また、教会の祈りも含め聖堂で聖書が読まれ、あるいは捧げられる機会は、読書課(①詩篇②旧約および新約より一箇所)③詩篇④神の言葉⑤答唱⑥旧約⑦答唱⑧詩篇⑨使徒書⑩福音書⑪神の言葉⑫全編より一箇所⑬答唱⑭詩篇⑮全編より一箇所⑯答唱⑰詩篇⑱寝る前の祈り(⑲詩篇)⑳と日々少なくとも十五回、主日には十六回、聖書の言葉が読まれる機会があります。そして、これらは意図的に呼応するように配分されているので、また、日々の配分の他に3年を一周期とする配分が存在します。A年、B年、C年と呼ばれるのがそ

れであり、共観福音書が年により定められています。聖書百週間などを使って聖書全編を読み上げようという試みであれば別ですが、味わい読むのだと考えるならば日々の配分に従って個々の箇所を呼応させながら読むのが良いでしょう。私達が共同で捧げる祈りは対話で成り立っていますから、旧約聖書が読まれれば、その箇所に対応する答唱詩編が定められているのです。聖書記述の構造は、常に「闇から光へ」「予言と成就」の形を成しています。それ故、何も足さず何も引かず読むことが勧められています。その骨格となるのが典礼暦年なのです。つまりキリストの生涯のできごとを2年を周期として記念するために、キリスト者の間に形成された教会の暦のことであり、その一年を「典礼暦年(church year)」といいます。旧約時代の三大祝日から過越の祭と五旬祭を受け継いで、教会は主の過越(キリストの受難・死・復活)とその五〇日目に起こった聖霊降臨のできごとを毎年祝うようになつたと言われています。私達の礼拝は聖書の言葉で組み立てられています。そこにキリストご自身が制定された聖体の秘跡が背骨のように一体化しています。前述の「闇から光へ」「死から復

活へ」「隷従から解放へ」この「過ぎ越し」を永遠に繰り返し念し続けます。司祭がいなければミサを捧げることは出来ません。聖変化は司祭にしか執行できないからです。ですがその場合、居れば助祭が、助祭がいなければ集会司式者によって「言葉の祭儀」をささげることが出来ます。言葉の祭儀がミサに成り変わることは有り得ませんが、信徒の信仰生活を支える一助となります。「はじめに言葉あり」と書かれている通りに聖書の伝える「神の言葉」がいかに大切なのかはわかります。一人で読むときも公に奉仕する時も、こういったことを心の何処かに置いて御言葉に触れるならば、その味わいや恵みは一層深まります。



レジオマリエ名古屋クリア
黙想会のご案内
指導司祭
・柴田潔神父
(イエズス会司祭・南山教会出身)
日時・2018年6月23日 (土曜日)
くプログラムく
午前10時く第一講話 50分
午前11時くミサ 50分
正午く 昼食 60分
午後1時く 第二講話 50分
午後2時 解散
場所・南山教会マリア館ホール
どなたでも自由にご参加下さい。
事前連絡は特に必要ありません。
昼食は柴田神父様と共にしますが、各自でご用意下さるか、弁当が必要な方は事前に、レジオマリエ会員までお申し込み下さい。
マリア様を通してイエス様へ
レジオマリエでは随時、活動会
員賛助会員を募集しております。

南山句会

平成三十年五月二十日



読み返す出エジプト記夏の風
こもごもに想ひ巡らせ草を引く

せつ子

夏の昼ポテトサラダに娘の笑顔
母亡き後膳にのぼらぬ木の芽和え

眞喜子

茄子苗を植えて迎への車待つ
五月晴れ弾む声あり今朝の庭

とく子

香水の使い残しや夢も褪せ
喉すべるソーダ水やことば絶ゆ

一藤

早苗田や連山揺らす走り雨
数独の解けて見上ぐる五月晴

豊子

柿若葉大きな空に深呼吸
新緑の光の中のマリアさま

令子

孫帰りあとに玩具と夏ぶとん
黄砂降り友等は今日は中国通

泰信

逝きし子に誕生日葉書初夏の風
夜の静寂五月雨の音のみぞ聴く

美智子

縁日の長き行列五月晴
夕焼けの参道走る人あまた

惇子

毎月第三日曜日九時半ミサ後
マリア館一階集会室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

マリア 柴山 慶子
マリア 平出 政子

教会維持費

5月は1,231,353円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

転出

いつまでもお元気で

アガタ・チェチリア 大岸 明子 (関口教会)

2018年6月・7月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
6月	聖心の月 3(日)キリストの聖体 8(金)イエスのみ心 24(日)洗者聖ヨハネの誕生 29(金)聖ペトロ・パウロ使徒	10(日)典礼奉仕者全体集会 24(日)信者全体集会	1(金)マリア会例会(懇談会) 3(日)11:00 運営委員会 10(日)教会周辺清掃 10(日)典礼委員会(全体集会後) 10(日)ヨセフ会班長会 16(土)10:30子ども部屋 23(土)要約筆記付きミサ	13(水)松浦司教着座記念日 23(土)信徒協総会 24(日)聖ペトロ聖座への献金
7月		8(日)初聖体/子どものミサ 教会学校パーティ 8(日)第2回大規模修繕説明会 22(日)救急法講習会	1(日)11:00運営委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)教会周辺清掃・典礼委員会 8(日)ヨセフ会班長会 15(日)教会学校・中高生会終業式 21(土)10:30子ども部屋 28(土)要約筆記付きミサ	8(日)城東ブロック会議(平針) 15(日)障害者の集い